

住みなれたまちで 安心して暮らすために



「地域包括支援センター」は市区町村が運営している機関で、高齢者のみなさんが住みなれたまちで安心して暮らしていけるように、介護、福祉、健康、医療など、さまざまな面から高齢者やその家族を支えています。本人や家族、地域住民、ケアマネジャーなどから受けたいろいろな相談ごとを、適切な機関と連携して解決に努めます。困ったことがあればご相談ください！

いろいろな相談ごと

- 近所に住む一人暮らしの高齢者が、最近閉じこもりぎみで心配
- サービス事業者に不満があるが、直接言いづらい
- 引っ越してきたばかりなので、友人をつくりたい
- 近所にある高齢者のサークルを知りたい など



相談

支援

介護や健康について

- 介護予防ケアプランを作ってもらいたい
- 介護予防についての相談をしたい
- 介護保険を利用したいが、体調が悪いので要介護認定の申請に行けない
- 体調が悪く、寝たきりへの不安がある
- 今の健康を維持したい
- 認知症に関する相談 など

権利を守ることにについて

- 振り込め詐欺の被害にあった
- 財産の管理に自信がない
- 虐待にあっている高齢者を知っているが、どうすればよいかわからない
- いけないとわかっているが、虐待をしてしまう など

●ケアマネジャー（介護支援専門員）

介護の知識を幅広く持った専門家です。適切なサービスを利用するためのケアプランの作成、利用者の心身の状況把握、利用者や家族からの相談を受けたりアドバイスしたり、事業者への連絡・手配などを行います。



支援
指導

相談

地域包括支援センター



主任ケアマネジャー



保健師



社会福祉士



認知症地域支援推進員

主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などが中心となり、お互いに連携をとりながら、「チーム」として活動しています。

行政機関

医療機関

高齢者の生活を地域のネットワークで
総合的に支えます



介護
サービス
事業者

地域の
医師会

ケア
マネジャー

民生委員

社会福祉
協議会

NPO法人
地域の
ネットワーク例

協力

「みまもり」のネットワーク

地域包括支援センターは、住民のみなさんや民生委員、警察、消防署、医療機関、民間企業などと協力して、地域の高齢者をみまもりネットワークづくりを進めています。

ネットワークが高齢者の問題や異変を早期に発見し、地域包括支援センターに報告します。報告を受けた地域包括支援センターは適切な機関と連絡を取り合い、問題解決の支援をして、高齢者のみなさんが安心して暮らしていける地域づくりに努めています。

